



日時：令和3年3月6日（土）、14時～16時30分（開場：13時30分）

場所：キセラ川西プラザ・大会議室

<〒666-0017 川西市火打1丁目12-16>

第Ⅰ部 里山と里海のつながり－資源循環の視点から－

講師：樋口 進氏 （公財）国際エメックスセンター参事兼企画調査課長
（公社）瀬戸内環境保全協会 参事

講師プロフィール：

私は以前、兵庫県職員で北摂里山博物館構想に関わり、現在、瀬戸内海のような閉鎖海域の環境に関わっています。海峡の管理には、「里海」という考え方が取り入れられ、陸域との統合的な管理が求められています。今回の講演では、最近の瀬戸内海の話、森は海の恋人の実例、資源循環の観点で見た北摂里山について述べたいと思います。



第Ⅱ部 外来生物問題と里山活動

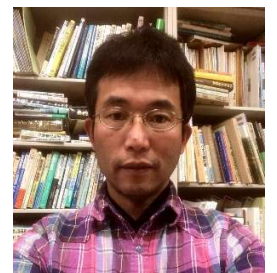
講師：准教授 澤田佳宏（博士（農学））

兵庫県立大学大学院 緑環境マネジメント研究科／淡路景観園芸学校

講師プロフィール：

海岸や里地の草原植生保存について研究しています。また淡路島の人と自然の関わりに興味があり、研究室の学生達といっしょに聞き取り調査を行っています。

講演では、「外来生物はなぜあんなに強いのか」「すべての外来生物がワルモノなのか」、「里山活動ではどう向き合えばよいか」など、外来生物問題など掘り下げていきます。



定員：50名（先着順）

参加費：無料

申し込み：要（下記申し込み先へ）

新型コロナウイルス感染症に係わる兵庫県対処方針に基づきマスクの着用と検温、連絡先をお伺いします。

▼主催：北摂里山愛す会、川西市

▼後援：北摂里山博物館連絡協議会

▼お問い合わせ・申し込み先：

北摂里山愛す会・企画部長 村瀬(090-1719-6141)

北摂里山愛す会・事務局長 逸見(090-8366-4597)、kjhemmi@hera.eonet.ne.jp

※「北摂里山愛す会」は、兵庫県阪神北県民局「北摂里山大学」の卒業生有志により2014年に結成されたグループです。